

意見・案等検討結果説明シート

整理番号	5
更新日時	令和7年3月5日

件名	ごみの減量とリサイクル推進に向け、生ゴミを堆肥化する取組みの推進。	現状と課題		主管課	住民生活課		
				電話番号	0857-73-1415		
提案内容（原文）	《狙い》 一般的に可燃ごみの半数近くが生ごみでその約8割は水分である。脱炭素化が叫ばれる中、焼却時のCO2排出、消費エネルギー削減や焼却炉の延命には生ごみの減量が大きな課題である。県内では境港市、琴浦町ではこれら生ごみを回収しそれを堆肥センターで家畜糞尿やチップ材等に混ぜ堆肥化する取組みを実証実験含め進めている。堆肥は家庭や畑などで利用、資源活用と焼却量削減につながっている。 《提案内容》 我が町においてもこうしたリサイクルシステム構築を鳥取市、八頭町など関係する市町村に働きかけ実証実験含め早期実現に向け取組む。						
検討結果	☐ 実施する ☐ 実施しない ☒ 引き続き検討する ☐ その他	検討結果	県内自治体の取組事例は、生ごみの堆肥化を行う民間事業者への生ごみの収集・持込みについて、一部行政が関わっているものと承知しています。 本町の生ごみを他市町の業者へ持ち込むことは、処理施設（鳥取市用瀬町）までの収集・運搬体制やコストを勘案すると現状では困難であり、また東部市町で広域的な堆肥化施設を持つことは現実的ではありません。 現在、町では家庭から排出される生ごみの減量化（資源化）を推進するため、「コンポスト容器」及び「家庭用生ごみ処理機」の購入に要する費用の一部を助成しているところです。 まずは家庭からできる生ごみ減量化として、これら助成制度の活用や減量効果のある水切りの徹底など啓発に努め、町民の皆さん一人一人の環境意識の醸成と行動変容繋がるよう取り組んでまいります。 また、家庭から出る生ごみを地域が共同で堆肥化するエコ活動など他団体の事例を参考に、本町において実践可能で有効的な取組を研究してまいります。				
事業概要				款			
				項			
				目			
				事業名			
				事業費	千円		
				財源内訳（千円）			
一般財源							